

学習支援サービス



先生マニュアル

先生マニュアル 目次

Chapter. 1	ラインズ e ライブラリ for まなびポケット とは		
1.1	ラインズ e ライブラリ for まなびポケット でできること	1	
1.2	利用場面	1	
Chapter. 2	操作メニュー		
2.1	起動する	2	
Chapter. 3	児童生徒が学習する		
3.1	初めてドリルで学習する	3	自由学習
3.2	自分の理解度に合った教材で学習する	5	おすすめ学習
3.3	学年を越えて系統別に学習する	6	テーマ学習
3.4	分野ごとに絞って学習する	7	タイトルマップ学習
3.5	教科書ページに沿って学習する	8	教科書ページ検索
3.6	先生から出題された課題に取り組む	9	先生からの指示
3.7	学習したことをふりかえる	10	今日のふりかえり
Chapter. 4	先生が課題を出題する		
4.1	「確認テスト」で理解度を確認する	11	確認テスト
4.2	児童生徒の理解度に沿った課題を出題する	12	自動個別課題
4.3	教材を指定して課題を出題する	13	教材指定学習
4.4	出題した課題の取り組み状況を確認する	14	学習指示へ
4.5	特定の児童生徒に課題を出題する	15	グループ管理
Chapter. 5	児童生徒の成績を確認する		
5.1	クラスの取り組み状況を確認する	16	学習指示へ
5.2	児童生徒一人ひとりの成績を確認する	17	成績管理へ
Chapter. 6	児童生徒のメッセージを送受信する		
6.1	今日のふりかえりの返信をする	18	コミュニケーションへ
6.2	クラス・全児童生徒へメッセージを送信する	19	コミュニケーションへ
Chapter. 7	収録教材を活用する		
7.1	収録教材を検索して確認する	20	教材検索
7.2	教科書の設定をする	21	教科書設定

講習会テキストをご覧になる前にお読みください。

- 本文中の  マークは、利用する上でのポイントや便利な利用方法を紹介しています。
- 本文中の  マークは、利用する上での注意点を説明しています。
- 本冊子に掲載された画像・内容等は開発中のものです。予告なく変更になる場合がありますので、ご了承ください。

ラインズ e ライブラリ for まなびポケット とは

「ラインズ e ライブラリ for まなびポケット」は、小学校1年生から中学校3年生までの5教科+中学校実技教科の教材を収録したオンラインの学習支援サービスです。教材は毎年更新され、最新の状態でご利用いただけます。

1.1 ラインズ e ライブラリ for まなびポケット でできること

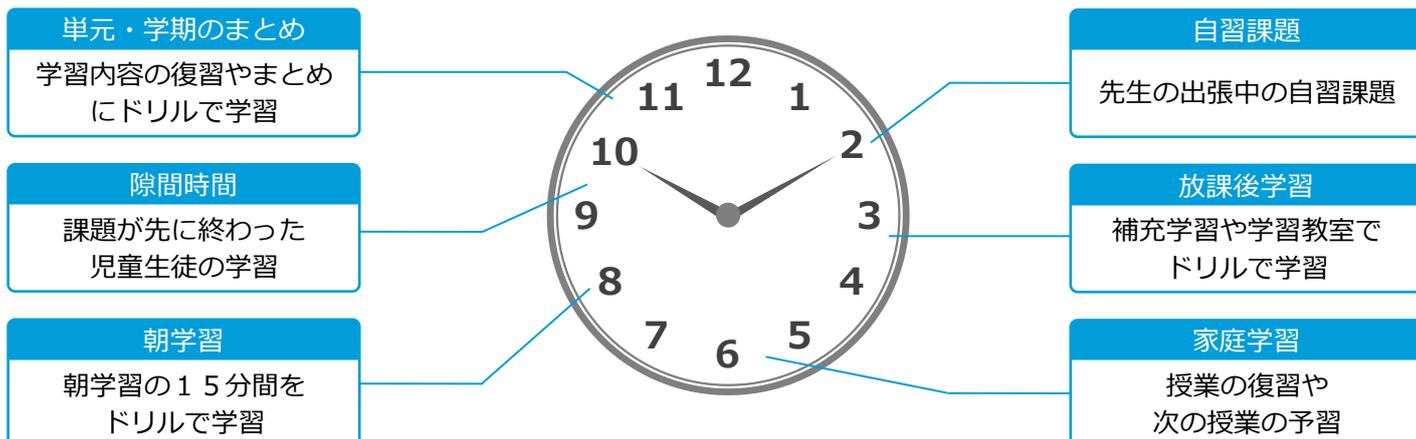
すべての児童生徒に、
最適で多様な学びを

A I 型ドリルを中心に、あらゆる学年・教科の教材を配信し、弱点の克服や主体的・自主的な学びの促進など、児童生徒一人ひとりのニーズに応じた学習を実現します。



児童生徒一人ひとりの学習傾向や取り組み状況、気持ちなどをより的確に把握することができます。それらの学習データを効果的に生かすことのできる機能や教材によって、支援の必要な児童生徒への適切な指導やよりよい授業づくりを実現します。

1.2 利用場面



操作メニュー

ラインズeライブラリ for まなびポケットは、児童生徒が学習で利用する「児童生徒メニュー」と先生が児童生徒の学習状況を確認する「先生メニュー」に分かれています。

2.1 起動する

児童生徒メニューを開く



児童生徒メニューでできること

- 先生からの指示（課題）
- 自由学習
 - ・おすすめ学習
 - ・テーマ学習
 - ・タイルマップ学習
 - ・教材検索
- ふりかえり
 - ・成績の確認
 - ・今月のふりかえり
 - ・今日のふりかえり（先生との連絡）



■ 起動方法

- ・まなびポケットの児童生徒IDでログインし、「ラインズeライブラリ for まなびポケット」を起動すると、児童生徒画面が開きます。

先生メニューを開く



先生メニューでできること

- 児童生徒への学習指示
- 児童生徒の学習履歴確認
- 児童生徒とのコミュニケーション
- 教材検索
- 教科書設定



■ 起動方法

- ・まなびポケットの先生IDでログインし、「ラインズeライブラリ for まなびポケット」を起動すると、先生画面が開きます。

Chapter. 3

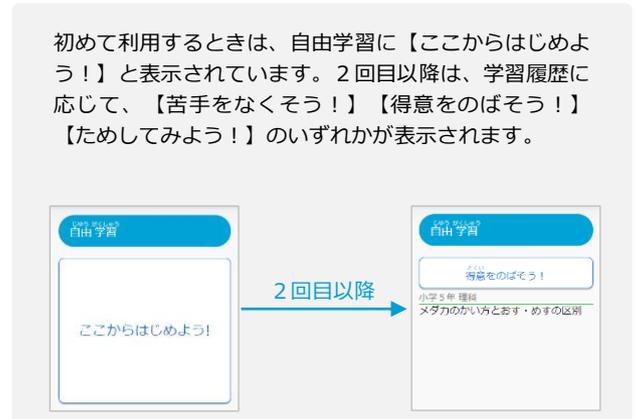
児童生徒が学習する

児童生徒一人ひとりの理解度に応じて、おすすめの教材を自動構成して出題するAI型ドリルです。弱点の復習はもちろん、得意を伸ばすための教材も出題されるため、児童生徒の自主的・主体的な学びを支援します。

3.1 初めてドリルで学習する

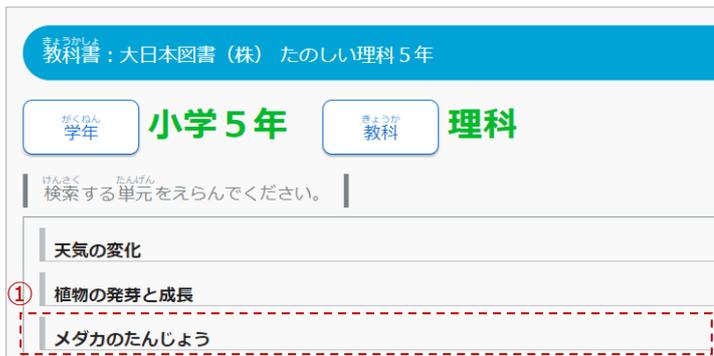
ドリルで学習するときの操作手順を紹介します。
児童生徒が学習したい教材を自分で選んで取り組むことができます。

収録場所
【児童生徒メニュー】 ▶ 【自由学習】



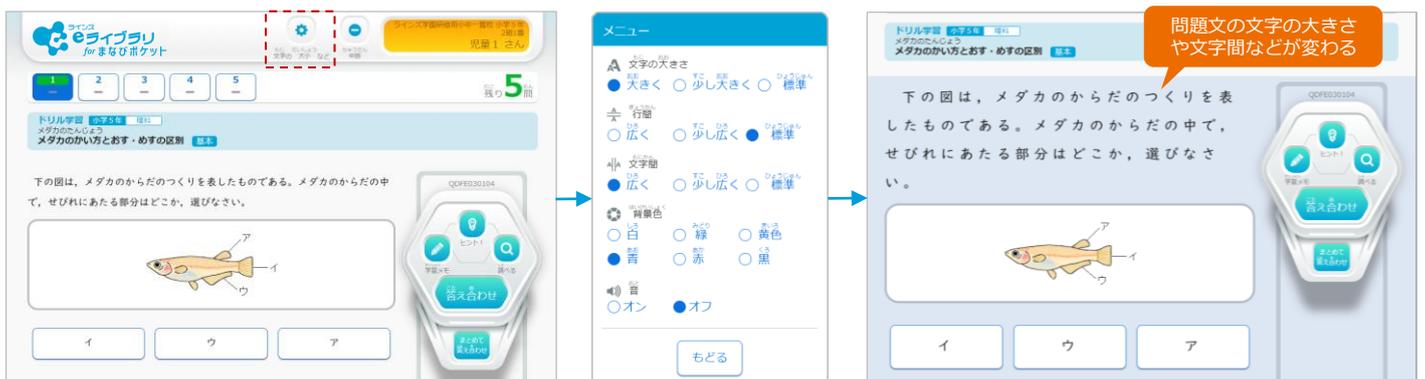
初めて利用するとき、自由学習に【ここからはじめよう!】と表示されています。2回目以降は、学習履歴に応じて、【苦手をなくそう!】【得意をのばそう!】【ためてみよう!】のいずれかが表示されます。

学習する教材を開く



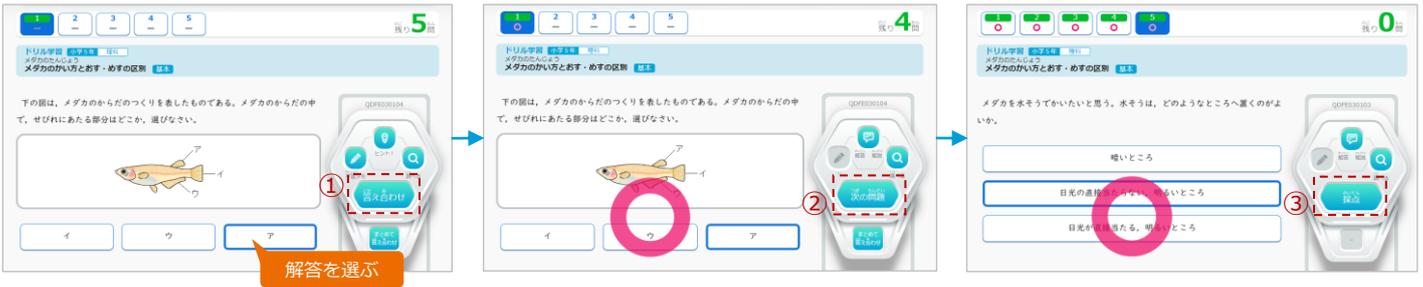
- ① 【ここからはじめよう!】を選択し、学習する【学年】【教科】【単元】を選びます。
- ② 【教材名】【難易度】を選ぶと、ドリルが開きます。

ドリルの画面の見え方を変える



【文字の大小など】を選択すると、問題文の大きさや文字間隔、背景色などを変更できます。
※ 正誤判定の音声は、【音】を【オン】にすることで聴こえるようになります。

ドリルの問題を解く



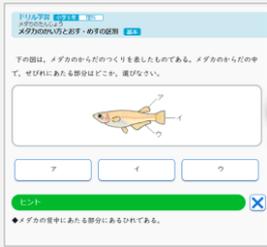
- ① 選択肢から解答を選び、【答え合わせ】を選択すると、正誤判定されます。
- ② 【次の問題】を選択すると、次の問題が表示されます。
※取り組むたびに問題はランダムに出題され、選択肢は配置が変わります。
- ③ 全問解き終わったら、【採点】を選択します。
※【採点】を選択しないと学習結果が残りませんので、ご注意ください。

間違えた問題は【リトライ】で学び直し



間違えた問題がある場合は、採点の前に【リトライ】が表示され、選択すると間違えた問題のみもう一度取り組めます。

考えを助ける【ヒント！】



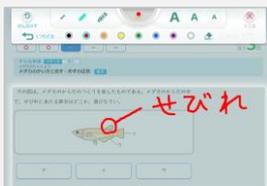
問題を解くためのヒントが表示されます。解答を選ぶときは【×】を選択し、ヒント表示を閉じてください。

解説教材が収録されている【調べる】



該当単元で学習したことの要点がまとまった解説教材などを開くことができます。問題画面にもどるときは、【×】を選択し閉じてください。

画面に書き込める【学習メモ】



表示される白い枠の中に書き込むことができます。書き込んだ内容は学習履歴として保存されます。解答を選ぶときは【×】を選択し、表示を閉じてください。

間違いを確かめる【解答解説】



問題を解いた後に、【ヒント！】が解答解説に変わります。次の問題に進むときは【×】を選択し、解答解説の表示を閉じてください。



次の教材に取り組む



【採点】を選択すると学習結果が表示されます。【もどる】を選択すると、違う難易度の問題を選ぶことができます。違う教材に取り組むときは【ホーム】を選択して教材を選び直します。



3.2 自分の理解度に合った教材で学習する

【おすすめ学習】の操作手順を紹介します。
ドリルや確認テストの学習履歴に応じて、おすすめの教材が自動出題されます。

収録場所

【児童生徒メニュー】

【自由学習】 ▶ 【おすすめ学習】

【おすすめ学習】を開く



- ① 【自分で選ぶ】を選択します。
- ② 【おすすめ学習】を選択します。



おすすめ学習の種類を選び、ドリルに取り組む



学年・教科を越えた教材も出題される

- ① 任意のおすすめ学習を選択します。ここでは、【ためてみよう！】を選択しています。
- ② 学習する【教材名】を選択すると、ドリルが開きます。



苦手をなくそう！

確認テストやドリルの理解状況に応じて、学年・単元・教科を越えて、復習すべきドリル、解説教材・確認問題が出題されます。解説教材で確認し、ドリルで基礎を学習しながら、考え方をふりかえります。



得意をのばそう！

確認テストやドリルの理解状況に応じて、ドリル教材の挑戦レベルの問題が出題されます。より難しい問題に挑戦して、多様な解き方に取り組みます。

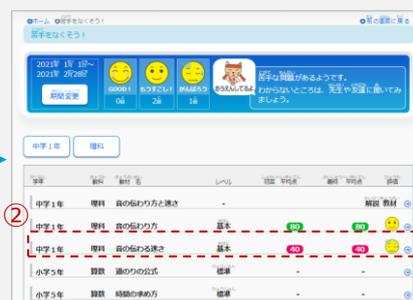


ためてみよう！

確認テストやドリルの理解状況に応じて、学年・単元、教科を越えて、関連する教材が出題されます。取り組んだ問題から、それにつながる新しい学びのきっかけを見つけます。



ホーム画面からも【おすすめ学習】が開ける



- ① 自由学習に表示されている、任意のおすすめ学習を選択すると、おすすめ教材の一覧画面が開きます。
- ② 【教材名】を選択すると、ドリルが開きます。

3.3 学年を越えて系統別に学習する

【テーマ学習】の操作手順を紹介します。
「国語」「にほんご」「社会」「算数・数学」「理科」「英語」「英語きそ」を
基礎的な内容からスモールステップで取り組むことができます。

収録場所

【児童生徒メニュー】

▶【自由学習】▶【テーマ学習】

【テーマ学習】を開く



- ① 【自分で選ぶ】を選択します。
- ② 【テーマ学習】を選びます。



テーマ学習のコースを選び、ドリルに取り組む



- ① 【教科】【コース】【ステップ】を選択します。



- ② 【教材】を選択すると、ドリルが開きます。

テーマ学習は、理解度に合わせてステップアップしながら学習するコースのためドリルに【学年】【難易度】が表示されません。

▶【テーマ学習】の教材タイトル

テーマ学習 算数・数学
No.4計算マスター4 (分数) ステップ1 分数のたし算とひき算
分数のたし算

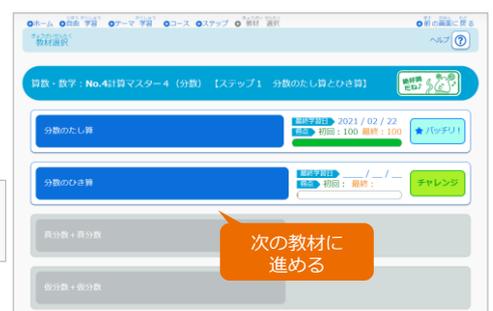
▶【ドリル】の教材タイトル

ドリル学習 小学3年 算数
分数のたし算 基本

学習したことをふりかえる



- ① 得点画面の【ふりかえり】で自分の理解度を選択します。
- ② 【次へ】を選択すると、教材選択画面にふりかえりや励ましのスタンプが表示されます。



3.4 分野ごとに絞って学習する

【タイルマップ学習】の操作手順を紹介します。教科ごとに学習分野を絞り込んで学習できます。取り組み状況や理解状況によってタイルの色が変わるため、色ぬりを進めて、楽しみながら力をつけることができます。

収録場所

【児童生徒メニュー】

▶ 【自由学習】 ▶ 【タイルマップ学習】

【タイルマップ学習】を開く



- ① 【自分で選ぶ】を選択します。
- ② 【タイルマップ学習】を選択します。

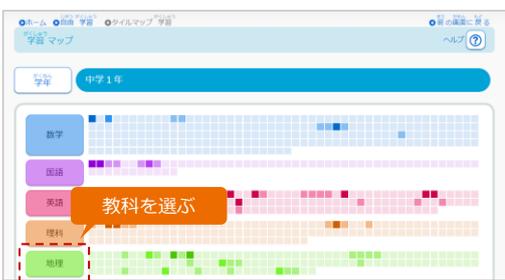


Scene 1 学習マップからドリルに取り組む



- ① 学習する教科のタイルを選択し、難易度を選ぶとドリルが開きます。

Scene 2 教科ごとに学習要素を絞って取り組む



- ① 【教科】を選択すると、マップ詳細が開きます。
- ② 学習する教科のタイルを選択し、難易度を選ぶとドリルが開きます。

Scene 3 教科ごとに学習分野を絞って取り組む



- ① 【教科】【全学年マップへ】を選択します。
- ② 【分野を選ぶ】から、学習する分野にチェックをつけると、対象の教材を絞り込んで学習できます。

3.5 教科書ページに沿って学習する

【教科書ページから探す】で学習するときの操作手順を紹介します。
教科書ページを入力して、学習範囲を絞って学習できます。テスト範囲の教科書ページを入力することで、テスト勉強に利用できます。

収録場所
【児童生徒メニュー】 ▶ 【自由学習】
▶ 【教科書ページから探す】

教科書ページの検索画面を開く



- ① 【自分で選ぶ】を選択します。
- ② 【教科書ページから探す】を選択します。



! 【教科書ページから探す】を利用するためには、先生メニューの【教科書設定】から採択されている教科書の設定が必要です。

教科書のページ数を入力して検索する



教科書ページを入力する

- ① 検索したい教科書のはじめのページ数を【開始】へ入力し、終わりのページ数を【終了】へ入力して【検索】を選択します。



教科書ページ検索で検索できる項目



- ▶ **解説** (解説教材/確認問題)
該当単元で学習したことの要点がまとまった解説教材などが開きます。
- ▶ **ドリル**
該当単元のドリルが開き、難易度別に取り組むことができます。
- ▶ **テスト**
該当単元の確認テストを開くことができます。既習単元の理解度を確かめることができます。

3.6 先生から出題された課題に取り組む

先生から出題された課題に取り組むときの操作手順を紹介します。
宿題や課題など、先生から出題されたドリル・解説教材・確認テストに取り組むことができます。※ 課題の出題方法は、P.11～15をご覧ください。

収録場所

【児童生徒メニュー】

▶【先生からの指示】

Scene
1

提出期限のある課題（教材指定）に取り組む



- ① 【先生からの指示】に表示されている、【課題あり】を選択します。
- ② 出題された課題一覧から、取り組む課題を選択します。



- ③ 出題された確認テストやドリル、解説教材を開くと学習が始まります。
※ 課題出題時に【学習レベル】を【固定しない】以外に設定し、難易度を指定している場合は、難易度を選択する画面が表示されません。

Scene
2

一斉授業で出題された課題（確認テスト）に取り組む



- ① ログインすると、画面に【一斉学習がはじまりました。】と表示されます。
出題された課題一覧から、取り組む課題を選択します。



- ② 出題された確認テストやドリル、解説教材を開くと学習が始まります。

3.7 学習したことをふりかえる

児童生徒が学習履歴を確認したり、ふりかえりを入力して先生へ送信する操作手順を紹介します。学習したことをふりかえり、次の学習につなげることができます。

収録場所

【児童生徒メニュー】 ▶ 【ふりかえり】

【ふりかえり】を開く

① 【振り返り】を選択します。

Scene 1

学習状況を確認する

①

②

① 日々の取り組み

①

②

【くわしく見る】を選択すると、月間・年間のカレンダーが開き、日付を選択すると、取り組んだ教材や得点などが表示されます。

② 学習結果

①

②

【学習結果へ】を選択すると、教科ごとの取り組み状況や「できている」「できていない」ところの傾向を確認できます。

Scene 2

メッセージを入力する

①

②

③

- ① 【今日の振り返り】を選択すると、メッセージを入力する画面が開きます。
- ② 【メッセージを書く】を選択します。
- ③ 任意のメッセージを入力して、【先生に送信】を選択します。

先生が課題を出題する

クラス・個人の理解度を確認める「確認テスト」や理解度に応じた課題を出題することができます。※ 出題した課題は、削除できません。

4.1 「確認テスト」で理解度を確認める

児童生徒へ「確認テスト」を出題するときの操作手順を紹介します。
クラス・個人の理解度の確認に役立てることができます。

収録場所
【先生メニュー】▶【学習指示】
【テスト指示】

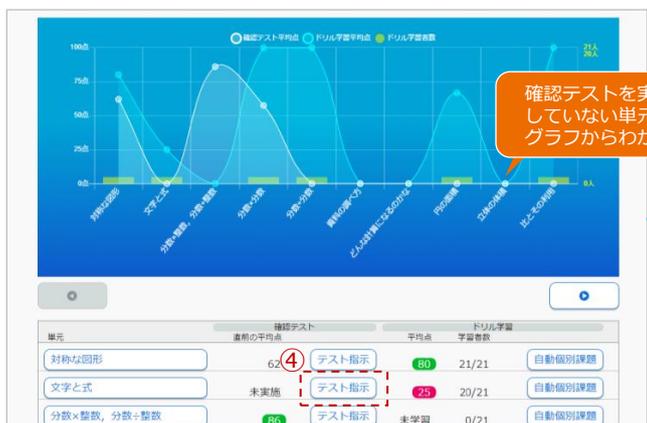
「確認テスト」を出題する



- ① 【学習指示へ】を選択すると、クラスの学習状況を確認する画面が開きます。
- ② 出題する【学年】【クラス】を選択します。
- ③ 確認テストを出題する【教科】を選択します。



先生アカウントの【担当学年・クラス】を設定している場合は、②の操作は必要ありません。



- ④ 確認テストを実施する単元の【テスト指示】を選択します。
- ⑤ 指示内容を設定します。実施時間などを設定し、【出題する】を選択すると、児童生徒へ出題されます。



※ 出題された確認テストを児童生徒が取り組む手順は、P.9をご覧ください。

📅 テスト時間の設定

出題モード 一斉学習モード 期限設定モード

時間

開始時刻 すぐに始める 開始日時を指定

【一斉学習モード】を利用する場合、確認テストに取り組む時間と開始時刻を指定することができます。【時間】を選択すると、5~120分を選択でき、5分単位でテスト時間を設定できます。

⚠️ 出題した課題は、削除できませんのでご注意ください。

🔒 先生の指示以外の操作を制御する

操作制御 児童生徒は「先生の指示」以外の操作ができない。

【一斉学習モード】を利用する場合、確認テスト以外を操作できません。【操作制御】の項目にチェックをつけると、「先生の指示」以外の操作ができなくなります。

4.2 児童生徒の理解度に沿った課題を出題する

確認テストやドリルの学習結果から、個人の学習履歴に応じて課題を自動構成します。課題には、復習教材、先取り教材、関連教材が含まれます。

収録場所

【先生メニュー】▶【学習指示へ】

▶【自動個別課題】

「自動個別課題」を出題する

教科	指示回数	確認テスト 平均点	実施者数	平均点	ドリル学習 学習者数	平均学習時間(分)
算数	19	43.5	3/21	73.2	21/21	32.5
国語	3	34.7	2/21	41.0	12/21	3.3
理科	4	87.5	20/21	72.6	11/21	6.7
社会	5	56.3	20/21	66.7	21/21	4.0
英語	0	未実施	0/21	未学習	0/21	0.0

単元	確認テスト 直前の平均点	平均点	ドリル学習 学習者数	自動個別課題	
対称な図形	62	テスト指示	80	21/21	自動個別課題
文字と式	未実施	テスト指示	25	20/21	自動個別課題
分数×整数、分数÷整数	86	テスト指示	未学習	0/21	自動個別課題

- ① 【学習指示へ】を選択し、【学年】【クラス】を選びます。
- ② 【教科】を選択し、個別課題を出題する単元の【自動個別課題】を選びます。

- ③ 指示内容を設定します。実施時間などを設定し、【出題する】を選択すると、児童生徒へ出題されます。

学年教科・単元を越えて出題

自動個別課題は、確認テストを行ってから実施することで、より個人に応じた課題を出題することができます。

⚠ 出題した課題は、削除できませんのでご注意ください。

児童生徒一人ひとりに出題される教材や難易度を確認する

氏名	合計教材数	基本	標準	挑戦	解説教材
ライズ 朝陽	5	2	3	0	0

学年	教科	教材	基本	標準	挑戦
1	小学6年	算数	文字の使い方(2)	●	●
2	小学6年	算数	文字の使い方(3)	●	●
3	小学6年	算数	比の式の(2)	●	●
4	中学1年	数学	文字を使った式	●	●

出題される教材やドリルの難易度を確認できる

- ① 課題画面の【確認】を選択すると、児童生徒の課題内容画面が開きます。
- ② 個人に出題される課題を詳しく見るときは、対象児童生徒の名前を選択すると、より詳細に教材や難易度を確認できます。

4.3 教材を指定して課題を出題する

児童生徒へ学年や教科、教材を指定して課題を出題するときの操作手順を紹介します。一斉授業での利用はもちろん、期日を指定して課題を出題することもできます。

収録場所

【先生メニュー】 ▶ 【学習指示へ】
▶ 【教材指定学習】

課題を出題する画面を開く



- ① 【学習指示へ】を選択すると、クラスの学習状況を確認する画面が開きます。
- ② 【学習指示を出す（任意設定）】を選択します。



! 出題した課題は、削除できませんのでご注意ください。

出題する学年・クラスを指定し、提出期限を設定する



- ① 【教材指定学習（教科横断可）】を選択し、【学年】【クラス】を選びます。
- ② 出題モードを【期限設定モード】にして、提出期限を指定します。
- ③ 【教材を選ぶ】を選択します。



教材を選び、課題を出題する



- ① 【教材を探す】を選択します。
- ② 出題する【学年】【教科】【単元】を選択します。
- ③ 任意のドリルと解説にチェックをつけます。

出題前に教材内容を確認する

【ドリル】の教材名を選択すると、教材内容や解答解説などを確認できます。教材番号を選択すると、すべての難易度の問題内容を確認できます。

【解説】の教材名を選択すると、解説教材と確認問題の内容を確認できます。



教材を探す 教材セットから選択 教材セットに登録

合計教材数: 3 基本: 1 標準: 1 挑戦: 1 解説: 1

学年	教科	教材	基本	標準	挑戦
1	小6	理科 水よう液にとけているもの	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	小6	理科 酸性・中性・アルカリ性の水よう液	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

解説 小6 理科 水よう液にとけているもの

学習レベル 固定しない 基本 標準 挑戦 個別選択

④ 決定

教材指定学習

対象 クラス全員 グループ

学年 7年 クラス 1組

名称 【週末課題】理科 水よう液の性質

教材 教材数: 3 (ドリル教材: 2 解説教材: 1)

出題モード 一斉学習モード 期限設定モード

提出期限 2022/03/08

キャンセル 一時保存 出題する

④ 【決定】を選択し、【出題する】を選ぶと児童生徒へ課題が出題されます。

【学習レベル】の設定

学習レベル 固定しない 基本 標準 挑戦 個別選択

基本 標準 挑戦

【学習レベル】は、出題するドリルの難易度を設定します。

- ・【固定しない】…児童生徒が自分で難易度を選んで学習できます。
- ・【基本/標準/挑戦】…選んだ難易度のドリルを出題できます。
- ・【個別選択】…教材ごとに難易度を設定できます。

4.4 出題した課題の取り組み状況を確認する

出題した確認テストや課題の取り組み状況（進捗）を確認するときの操作手順を紹介します。

収録場所
【先生メニュー】▶【学習指示一覧】

出題した課題の一覧を開く

LINEs 小中一貫校 佐山聡先生

学習指示 成績管理 コミュニケーション

① 学習指示へ 成績管理へ コミュニケーションへ

教材検索 教科書設定

- ① 【学習指示へ】を選択すると、クラスの学習状況を確認する画面が開きます。
- ② 【学習指示一覧】を選択します。



MY学習指示 グループ別へ

③ 学年 小学6年 クラス 2組 期間 2020年度通年

MY学習指示 全ての学習指示

状態	種別	内容	期限	対象	実施状況
ドリル学習	課題学習中	【週末課題】理科 水よう液の性質 水よう液にとけているものなど3教材	2021/02/25~2021/03/01	全員	0/20

- ③ 【学年】【クラス】【期間】を選択すると、出題した課題が一覧表示されます。課題を選択すると、児童生徒の取り組み状況がリアルタイムに確認できます。
- ④ 児童生徒の名前を選択すると、個人別に取り組み状況を確認できます。

対象 小学6年 2組

名称 【週末課題】理科 水よう液の性質

教材 水よう液にとけているものなど3教材

期間 2021/02/25 ~ 2021/03/01 残り 4日10時間5分

④ 名前

名前	進捗率	正答率	時間 (分)
ライズ 朝陽	3 / 5	94%	4
ライズ 詩織	4 / 5	60%	2
ライズ 大翔	2 / 5	100%	4
ライズ 沙菜	5 / 5	54%	3
ライズ 楓	1 / 5	100%	1

教科	教材	進捗率	正答率	時間 (分)
ドリル	理科 水よう液にとけているもの	5 / 5	80%	3
ドリル	理科 酸性・中性・アルカリ性の水よう液	3 / 11	67%	1
解説	理科 水よう液にとけているもの	1 / 1	-	-

4.5 特定の児童生徒に課題を出題する

特定の児童生徒でグループを作成するときの操作手順を紹介します。特別支援学級や少人数指導へ課題を出題するときに利用できます。

※ 課題の出題方法は、P.11～15をご覧ください。

収録場所
【先生メニュー】▶【学習指示へ】
▶【グループ管理】

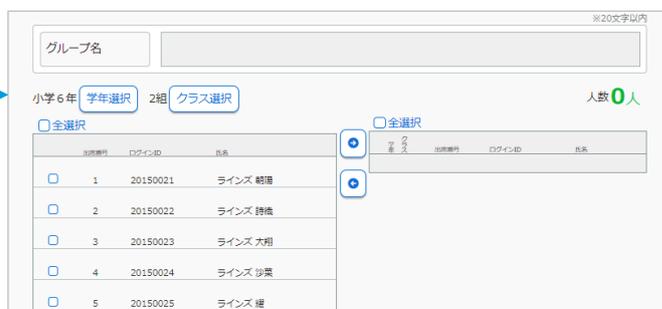
グループを作成する



- ① 【学習指示へ】を選択すると、クラスの学習状況を確認する画面が開きます。
- ② 【グループ管理】を選択します。



- ③ 【新規作成】を選択すると、グループ編成画面が開き、左側に児童生徒の名前の一覧が表示されます。



グループ編制をする



- ① グループ名を入力し、対象の児童生徒が所属する【学年選択】【クラス選択】を選択します。
- ② 左側の児童生徒一覧の対象の児童生徒にチェックをつけ、【→】を選択すると、右側の児童生徒一覧へ移動します。
- ③ 【1件登録】を選択すると、グループができあがります。続けてグループを作成する場合は、【連続登録】を選択します。



学年を越えてグループを編制できる

【学年選択】【クラス選択】で学年・クラスを指定すると、学年を越えてグループを編制することができます。



児童生徒の成績を確認する

児童生徒のクラス・個人の理解状況や学習状況を詳細に確認することができます。授業づくりや個別指導に役立てることができます。

5.1 クラスの取り組み状況を確認する

確認テストの結果からクラスの理解状況を確認するときの操作手順を紹介します。学習要素ごとに理解度を確かめることができるため、授業づくりに役立てることができます。

収録場所

【先生メニュー】▶【学習指示へ】
▶【クラス概況へ】

単元ごとに理解状況をグラフで確かめる

- ① 【学習指示へ】を選択すると、クラスの学習状況を確認する画面が開きます。
- ② 成績を確認する【学年】【クラス】【教科】を選択します。

教科	指示回数	確認テスト 平均点	実施巻数	平均点	ドリル学習 学習巻数	平均学習時間 (分)
数学	4	80.5	5/5	86.4	5/5	8.0
国語	12	84.8	5/5	93.4	5/5	6.0
英語	8	84.7	5/5	95.9	5/5	20.4
理科	8	76.3	5/5	73.4	5/5	11.3

単元	確認テスト 平均点	平均点	ドリル学習 学習巻数
身近な生物の観察	45	71.4	5/5
植物の生活と種類 花のつくりとはたらき	82	46.5	5/5

- ③ 成績を確認する【単元】を選択すると、確認テストとドリルの実施状況が表示されます。
- ④ 【テスト結果詳細】を選択します。

学習内容	平均点	学習巻数	平均学習時間 (分)
身近な植物の観察	67.0	5/5	2.1
身近な動物の観察	100.0	2/5	0.7
水中の小さな生物の観察	70.0	2/5	1.6
ルーペや顕微鏡による観察のしかた	78.0	2/5	1.2

氏名	理解度	テスト巻数 (分)
ライズ 大翔	32%	2
ライズ 朝陽	48%	4
ライズ 沙菜	55%	2

確認テストの結果から、学習要素ごとの理解度がグラフで表示されます。

学習要素ごとに理解度を絞って確認できる

確かめたい学習要素にチェックをつけることで、学習要素ごとに理解度を絞り込むことができます。



5.2 児童生徒一人ひとりの成績を確かめる

児童生徒の学習履歴を個人別に確認することができます。個人の成績や取組姿勢、学習行動を詳細に把握できるため、個別にフォローが必要な児童生徒の指導に役立ちます。

収録場所
【先生メニュー】▶【成績管理へ】
▶【個人別】

成績管理の画面を開く



- ① 【成績管理へ】を選択すると、教科ごとの確認テストやドリルなどの取り組み状況を確認する画面が開きます。
- ② 【学年】【クラス】【学習学年】【期間】を選択し、【個人別】を選びます。

教科	確認テスト		ドリル学習		学習回数
	実施回数	平均点	学習回数	平均点	
数学	5/5	77.1 <small>点</small>	5/5	86.4 <small>点</small>	5/5
国語	5/5	90.6 <small>点</small>	5/5	93.4 <small>点</small>	2/5
英語	5/5	87 <small>点</small>	5/5	95.9 <small>点</small>	3/5
理科	5/5	79.9 <small>点</small>	5/5	73.4 <small>点</small>	4/5
地理	5/5	84.1 <small>点</small>	5/5	82.4 <small>点</small>	3/5
歴史	5/5	87.5 <small>点</small>	2/5	53.8 <small>点</small>	1/5



Scene 1

「個人成績」を確かめる

氏名	確認テスト 実施回数	平均点	ドリル学習 学習回数	平均点	学習回数
ライズ 朝陽	50	85.5	191	81.5	57
ライズ 詩織	30	62	71	82.8	13
ライズ 大翔	22	45	35	87.5	4
ライズ 沙菜	22	83.8	41	85.7	6
ライズ 輝	20	28	33	60	6

教科	実施回数	確認テスト		ドリル学習 学習回数	平均点	無解答率	学習内容傾向		学習回数
		平均点	無解答率				得意	苦手	
数学	6	92.9	0%	17	71.2	16.2%	15	1	17
国語	14	86.3	7%	13	83.1	0%	13	7	1
英語	8	86.2	3.3%	62	94.6	0.7%	3	-	8
理科	10	79.9	5.3%	16	76.8	0%	11	-	17
地理	8	83.9	0%	32	75.4	4.1%	3	-	13
			0%	16	67.6	0%	12	7	1
			0%	5	84	0%	3	1	0

- 【氏名】を選択すると、【個人成績】が開き、各教科ごとの取り組み状況や学習の傾向が表示されます。ドリルの「無解答率」や「得意」「苦手」の教材数、「解説教材/確認問題」を使った学習回数など、児童生徒の学習状況を詳細に確認できます。

Scene 2

「取組姿勢」や「学習行動」を確かめる

月	課題 実施数/出題数/枚数	実施率	自由学習 回数	画面滞在時間 平均(分)	確認問題 めくった数/シート数	コミュニケーション 回数	ログイン 回数
4月	未実施	-	-	-	0/0	-	-
5月	未実施	-	-	-	0/0	0	1
6月	4/6	66.7%	26	13.9	45/59	2	26
7月	63/96	65.7%	362	14.5	23/51	2	76
8月	3/3	100%	42	13.4	0/0	1	65
9月	16/21	76.2%	17	16.9	-	-	32
10月	70/76	92.2%	85	10.9	-	-	154

- 【取組姿勢】を選択すると、ドリルの実施率やコミュニケーションの回数、ログイン回数など、年度内の取り組み姿勢を月ごとに確認できます。

月	08時~	11時~	14時~	17時~	20時~	22時~	0時~	04時~	備考
4月									
5月									
6月		21	9	21					
7月	18	168	133	132	11		1		夜更かし(要注意!)
8月	6	12	7	15	2		10		夜更かし(要注意!)
9月		6	3	12	7		1		夜更かし気味
10月	33	83	86	24			3		夜更かし(要注意!)

- 【学習行動】を選択すると、学習した時間帯を確認できます。家庭での学習時間帯を把握し、生活面の指導に生かすことができます。

児童生徒のメッセージを送受信する

児童生徒とメッセージのやり取りができるコミュニケーションは、児童生徒の意欲関心や気持ちの把握にご利用いただけます。また、教室から離れた場所にいる児童生徒とのコミュニケーションツールとしても役立ちます。

6.1 今日のふりかえりの返信をする

児童生徒から送信されてきたメッセージの内容確認と返信するときの操作手順を紹介します。児童生徒が興味関心をもったことや、気づいたことなどを把握でき、個別フォローもできます。

収録場所

【先生メニュー】

▶ 【コミュニケーションへ】

▶ 【児童・生徒との連絡】

メッセージの送受信画面を開く



① 【コミュニケーションへ】を選択します。

② 【児童・生徒との連絡】を選びます。

児童生徒からメッセージが受信されるとアラートが表示される



送信したメッセージは削除できませんので、【送信】をするときは、ご注意ください。

Scene 1

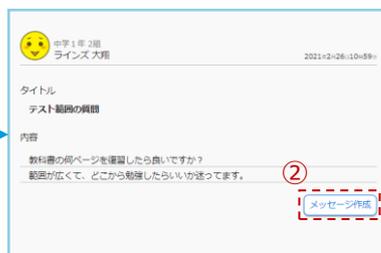
メッセージを個別に返信する



① 対象の児童生徒の名前を選択すると、メッセージの送信内容を確認できます。

② 【メッセージ作成】を選択すると、メッセージ入力画面が開きます。

③ 【スタンプ】【タイトル】【本文】入力し、【送信】を選択します。



Scene 2

未読メッセージを一斉に返信する



① メッセージを返信する児童生徒にチェックをつけて選択します。

② 【一括送信】を選択すると、メッセージ入力画面が開きます。

③ 【スタンプ】【タイトル】【本文】を入力し、【一括送信】を選択します。



先生がメッセージを開いたときに、児童生徒の画面に通知が出る



先生が個別にメッセージを開いたり、【一括既読】をしったりすると、児童生徒の画面に【みました！】が表示されます。

6.2 クラス・全児童生徒へメッセージを送信する

クラス・全児童生徒へメッセージを送信するときの操作手順を紹介します。家庭にいる児童生徒の学習面・生活面のフォローや連絡に役立ちます。

収録場所

【先生メニュー】

▶ 【コミュニケーションへ】

▶ 【全体連絡】

メッセージを送信する画面を開く



- ① 【コミュニケーションへ】を選択します。
- ② 【全体連絡】を選択します。

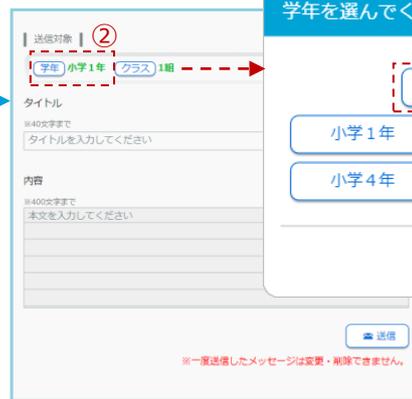


メッセージの送信先を設定する



- ① 【新規作成】を選択します。
- ② 【学年】から【全学年】を選択します。

【学年】【クラス】を選択すると、学年・クラス単位に送信することができます。
※ グループには、メッセージを送信できません。



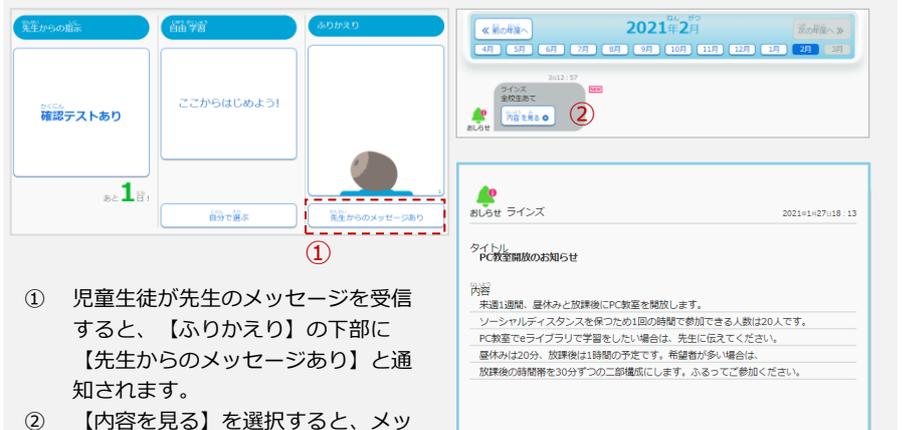
メッセージを作成する



- ① 【タイトル】【本文】を入力します。
- ② 【送信】を選択すると、全児童生徒へ同じメッセージを送信できます。

送信したメッセージは削除できませんので、【送信】をするときは、ご注意ください。

児童生徒がメッセージを受信したときの表示



- ① 児童生徒が先生のメッセージを受信すると、【ふりかえり】の下部に【先生からのメッセージあり】と通知されます。
- ② 【内容を見る】を選択すると、メッセージが開きます。

収録教材を活用する

ドリルの他に解説教材や確認問題、図版集などさまざまな教材が収録されています。また大型モニタに提示して利用したり、リスニング教材なども収録されており、先生のわかりやすい授業づくりを支援します。

7.1 収録教材を検索して確かめる

収録されている教材を、「教科書ページ」「単元」「ことば」から検索するときの操作手順を紹介し、教材研究や教材作成に役立ちます。

収録場所
【先生メニュー】▶【教材検索】
▶【単元から探す】

教材を検索する画面を開く



- ① 【教材検索】を選択すると、担当学年の単元一覧の画面が開きます。
- ② 任意の単元を選択すると、対象単元のコンテンツ一覧が表示します。



他の検索方法

単元から探す以外にも、【教科書ページから探す】【ことばで探す】から検索できます。

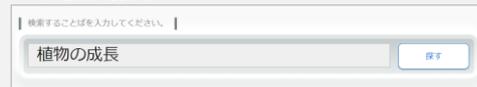
探し方を変える

教科書ページから探す



【教科書ページから探す】を利用するためには、先生メニューの【教科書設定】から採択されている教科書の設定が必要です。

ことばで探す



教材を開いて確認する

▶ **解説 (解説教材/確認問題)**
該当単元で学習したことの要点がまとまった解説教材などが開きます。

- 単元から探す
 - 植物の水の通り道
- ドリル
 - 根とくきはたらき
 - 水の通り道
 - 葉から出て行く水
 - 【発展】水と養分の通り道
- 確認テスト
 - 植物の成長と水の関わり
- 図版集
 - 植物の水の通り道 (1)
 - 植物の水の通り道 (2)

▶ **ドリル**
該当単元のドリルが開き、難易度別に内容を確認できます。

▶ **確認テスト**
該当単元の確認テストが開きます。テスト前に出題内容を確認できます。

▶ **図版集**
解説教材で利用されている図版を拡大して開くことができます。教材作成などに二次利用できます。

7.2 教科書の設定をする

教科書を設定することで、ドリルの表示順が、教科書に対応します。また、教科書のページ数から教材を検索できるようになります。

収録場所

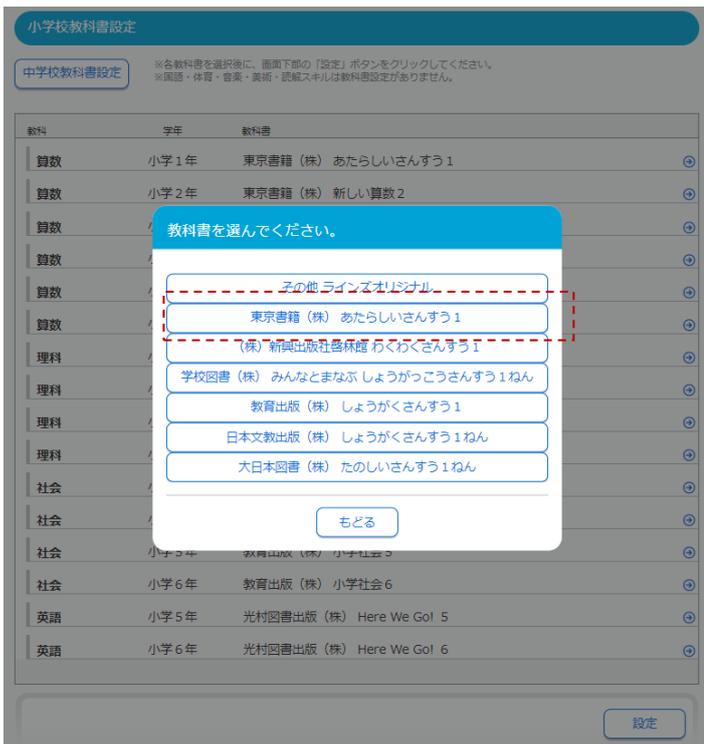
【先生メニュー】
▶ 【教科書設定】

教科書設定の画面を開く



- ① 【教科書設定】を選択します。
- ② 中学校の場合は、【中学校教科書設定】を選択します。

教科、学年ごとに教科書会社を設定する



- ① 教科、学年ごとに使用している教科書会社を選択します。
- ② すべて設定後、【設定】を選択します。

- ※ 初期設定では、すべて【ラインズオリジナル】になっています。
- ※ 国語・体育・音楽・美術は教科書設定がありません。